

企画展



第13回企画展「パンと昭和」展

2016年4月～2017年8月27日(日)

パンは戦前まではおやつでした。主食としては、兵食や戦争中の代用食に取り入れられましたがあくまで米の代わりでした。それが戦後にすっかり変わり、最初は米国からの援助物資、次は学校給食としてパンにミルクが提供され肉類を中心とする食生活が洋風になりました。パンは米と並ぶ主食になったのです。こうした米からパンへの道筋を戦後の歴史の中でみていくのがこの「パンと昭和」展です。

会期中イベント

■「パンと昭和の日」

4月29日(土) 11:00～16:00

"昭和の日"にちなんで、博物館の庭で戦中・戦後の昭和のパンを味わってみましょう。



■トーク&セッション

「小麦の戦後・小麦の今」

5月20日(土)

14:00～15:30

企画展「パンと昭和」の書籍化を記念し、戦後の小麦の歴史をひも解きながら現在の小麦を取り巻く状況について、環境問題ジャーナリストの天笠啓祐さんにお聞きします。



第14回企画展

「楽しい哀しき昭和の子ども」展

9月8日(金)～8月末

子どもたちにとって、おやつや夜店などの娯楽が充実しはじめた一方で、病気や戦争、労働など今では想像できないような過酷な生活を強いられた昭和。「楽しい」「哀しき」二つの側面から昭和の子どもについて迫ります。所蔵品とともに、歴史学者・山口啓二氏の子どもの貴重なおもちゃも展示します

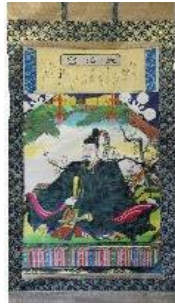
特別展・ミニギャラリー展



「小泉知代ろうけつ染作品」展

2016年12～7月／2018年1月～

小泉家四姉妹の次女・知代さんは、化粧品会社でパッケージデザイナーとして働いた後、ろうけつ染めをしていました。彼女が残した、繊細で情緒あふれる美しい作品を展示します。



「武者絵のおかけじ」展

3月31日(金)～5月28日(日)

"おかけじ"とは、北関東で子供の初節句や初正月に幼子の健やか成長を祈って親戚などが贈った縁起絵です。素朴で勇壮な武者絵の数々をご紹介します。



「小泉家に残る戦争」展

8月4日(金)～8月27日(日)

「戦争は二度としてはいけない」そう言い続けるために毎年夏に開催する特別展です。テーマ展示の他、会期中は、茶の間や子供部屋など館内全体で戦時下の暮らしを体験できます。

■ギャラリートーク「その時、小泉家は」

8月土・日 14:00～15:00

戦争体験者のトーク&代用食パンの試食

■ワークショップ 8月土日

「電極式パン焼き器で当時のパンを焼いてみよう」(予定)

講師：青木孝先生(神奈川大学)



高野文子展(仮) 10月～12月

漫画家・高野文子さんの昭和展。会期中には、トークなどを予定しています。



「楽しい 懐かしい 羽子板」

12月～2018年1月末

明治、大正、昭和の、モダンな図柄の羽子板が約40点。中原淳一風、松竹歌劇団や断髪少女など、当時の流行をしのばせる可愛い羽子板を展示します。

「おかけじの雛まつり」

2018年2月2日(金)～3月25日(日)

雛飾りのおかけじは、北関東の家々で少女の無事な成長と幸せを祈って掛け並べられたものです。大量生産品ですが、素朴で趣深い庶民絵画です。

座敷のきもの展



- 4月 春のきもの
- 5月 初夏のきもの
- 6月 盛夏のきもの
- 8月 戦時中のきもの
- 9月 秋のきもの
- 12月～1月 お正月のきもの
- 2月 冬のきもの
- 3月 春のきもの

博物館の季節を彩る着物の展示は、お正月・春・初夏・盛夏・初秋・晩秋・冬の季節に合わせ、昭和の日常着を中心に紹介しています。生地や仕立て、柄のニュアンスは当時の生活風景を伝えてくれます。

講座



小泉和子が語る家具の歴史

「西洋家具ものがたり～日本の西洋家具の歴史」

7月1日(土) 13:30～15:30



昭和くらしの学校

6月10日(土)「かんたん野草茶づくり」

7月15日(土)「洗い張り」

10～12月「障子張り」

1月 「包丁研ぎ」

2月 「繕い物」

3月

登録文化財・昭和のくらし博物館の昔ながらの建物と道具を使い、衣食住の昭和の知恵を学び、伝える講座です。12講座修了者は「昭和くらしの伝承士」として認定します。

火鉢を囲んで建築の歴史

2018年2～3月の土曜日(全4回)

第一線で活躍する建築の先生方をお迎えし、身近な建築に関する最新の研究と話題を写真を交えてわかりやすくお話しします。

講座「古文書講座」

1年に春・秋・冬の3回開設している講座です。少人数ながら熱心な講師と受講生が集う内容の濃い講座です。講師は元NHK学園講師の桜井由幾先生です。

お茶の間会

博物館の庭や縁側、談話室、たまにお茶の間でもワークショップやトークを不定期で開催しています。アットホームな交流と体験の会です。

12月「お芋の日」(いもはん年賀状ワークショップ)

3月「火鉢の日」など

まち歩きツアー

11月

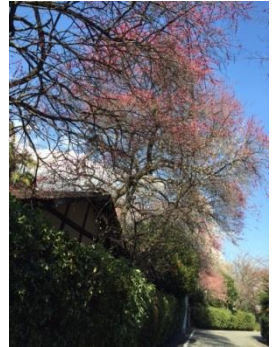
「昭和レトロ建築～名建築をつなぐバスツアー」(仮)

戦前から多くの文化人が住んだ久が原の町を出発し、古き良き建築を活用している事例を巡ります。博物館初の建築バスツアーです。

2018年2月

「ジモト妄想トリップ 第二弾」

久が原にて発掘された1本のシャーマンの杖から始まった妄想考古の旅。第二弾は鶉の木を巡ります。太陽の動きを捉えながら古代のくらしを妄想しつつ辿る、妄想タイムトリップです。



2月末 13:00～15:00

「隠れ梅の里の早春ツアー」

(共催：大田・品川まちめぐりガイドの会)

この時期だけ、ご近所に忽然と現れる梅の名所があります。知られざる梅の里を巡り、特別公開のお雛さまを見学します。

体験学習



すり鉢体験・洗濯体験

(小学校対象・要予約)

すり鉢とすりこぎを使って、ピーナッツバターを作る、たらいと洗濯板で汚れた靴下を洗う体験を通して、道具の使い方や手仕事の大切さを学びます。

お申込み・お問合せ先

昭和のくらし博物館
大田区南久が原2-26-19
TEL 03-3750-1808
(金～日曜日・祝日10～17時)

MAIL
mail@showanokurashi.com
URL
<http://www.showanokurashi.com>

・開催内容や日程等が変更になる場合があります。
・最新情報はホームページをご覧ください。